

第63回 宮城県医療ソーシャルワーク大会

参加無料

令和4年度宮城県救急患者退院コーディネート研修事業

テーマ おひとりさまでも大丈夫。誰もが医療・介護・生活が選べる社会へ

近年、我が国では、少子高齢化を一因とした社会構造や家族構造の変化等により、地域や家族との繋がりが希薄となる「社会的孤立」が世代を問わず大きな課題となっています。そして、そのような状況に陥ってしまった人たちは、恒常的な孤立の中、社会にSOSを発することもできず、あるいは、SOSを発したとしても気づいてもらえないことで、適切な医療や介護を享受できないことも少なくありません。

特に、身寄りのない単身の患者さんが救急搬送等で入院となったときに、患者さん本人の意識がない、あるいは、認知症等で判断能力が不十分等で本人の意思確認ができないといった場合、「誰が本人に代わって、本人にとっての最善の医療の選択を行うのか？」という課題に直面することが多くあります。

患者さんの判断能力や家族関係がどのような状況であったとしても、患者さんが安心して必要な医療を受けられるよう、患者さんに寄り添った最善の方策について、私達医療ソーシャルワーカーと一緒に考えてみませんか。

1. 講演

リベルタス法律事務所・弁護士

NPO法人宮城福祉オンブズネット「エール」理事長

大橋 洋介氏



2. 実践報告

アドバイザー

大橋 洋介氏

報告者

白石市地域包括支援センター

社会福祉士 奥山 みのり氏

旭寿会ケアサポートセンター

主任介護支援専門員 高橋 恵美氏

行政書士おのぞら法務事務所

行政書士 小野寺 智氏

東北医科薬科大学病院

医療ソーシャルワーカー 長谷川 敦氏

開催日時

令和5年2月18日(土) 14:00~

開催方法

ハイブリッド形式(会場:仙都会館・zoomオンライン)

定員

会場60名、zoomオンライン90名

応募方法

右のQRコード又は、URLからお申し込みください。

応募〆切

令和5年2月10日(金)

なお応募者多数の場合は事務局にて厳正なる抽選の上、当選の方へのみ資料を送らせていただきます。予めご了承ください。

宮城県医療ソーシャルワーカー協会とは

宮城県内の医療機関・介護老人保健施設等に勤務する「医療ソーシャルワーカー」が、約160名で組織している職能団体です。

主催:宮城県医療ソーシャルワーカー協会

共催:宮城県保健福祉部医療政策課

後援:宮城県社会福祉士会、宮城県精神保健福祉士協会



<https://forms.gle/QFR8RGykCHMiN6K1A>



仙都会館 (仙台市青葉区中央2-2-10)